令和7年10月分 労働災害発生状況

(労働者死傷病報告による。休業4日以上に限る。)

※新型コロナを除く

業種別の災害件数

2025年10月31日現在

耒種別の災告忤釵					
号別	業種	10月	年 7年	R計 6年	前年比
	食 料 品	20	109	① 118	-9
	(内水産食料品)	6	49	51	-2
	繊維			1	-1
	衣 服		1		+1
	木材・木製品		4	8	-4
	家 具 装 備 品		4	8	-4
	パルプ・紙	,	5	3	+2
	印刷 · 製 本		1	2	-1
1	化 学	4	17	2 14	+3
	窯 業 ・土 石	1	7	3	+4
	鉄鋼	1	3	3	
	非 鉄 金 属	I		1	-1
	金属		15	21	-6
	一般機械	. 2	10	12	-2
	電気機械		4	7	-3
	輸送用機械	1	22	14	+8
	電気ガス水道			1	-1
	その他の製造業		13	1 9	+4
	小 計	31	215	4 225	-10
2	鉱業		2	2	

-- <災害の内訳> ----

転倒災害		10月	年累計		前年比
(業種)	(年代)	1075	7年	6年	刊十九
	~40代		11	16	-5
製造業	50代	2	14	17	-3
	60代~	7	21	17	+4
	~40代		5	2	+3
商業	50代	1	5	11	-6
	60代~	3	12	10	+2
사스 등 등	~40代		4	1	+2
社会福祉 施設	50代		3		+3
加巴口文	60代~	1	8	5	+3
	~40代	3	13	10	+3
上記以外	50代	1	21	14	+7
	60代~	3	13	14	-1
	~40代	3	33	29	+4
合 計	50代	4	43	42	+1
	60代~	14	54	46	8+
	全体	21	130	117	+13
TT 16.71	~40代	18. 3	38. 6	35. 1	+3.5
平均休	50代	29. 0	40. 2	33. 8	+6. 4
業日数 (単位:日)	60代~	52. 9	51. 9	48. 9	+3.1
(+4.17	全体	43. 4	44. 7	40. 1	+4. 6

				3 十 10万3	70 -
号	 業 科	10月	年累計		並左い
別		IUH	7年	6年	前年比
	土木工事	3	10	11	-1
	建築工事	1 2	① 10	14	-4
3	木造建築工事	Į.	5	4	+1
	その他建設工事	Į.	10	9	+1
	小言	1 5	① 35	38	-3
	鉄道	Ī	3	1	+2
4	道路旅客	1	5	1	+4
	道路貨物	9 4	45	53	-8
	小言	5	54	55	-1
	陸上貨物取扱し	١	1	4	-3 -3 -6
5	港湾運递			3	-3
	小言	-	1	7	-6
	農	4	10	9	+1
6	林 第	į.	2	6	-4
	小言	4	12	15	-3
7	水産・畜産	2	3	4	-1
	卸 売 第	2	12	11	+1
	小 売 業	6	45	46	-1
8	社会福祉施設		34	24	+10
	飲食店	2	21	11	+10
~	ヒ゛ルメンテナン	ζ.		2	-2
	旅館等宿泊事業		4	4	
17	ゴ ル フ 均		1	2	-1
	清掃・と畜事第		7	9	-2
×	その他の事業等	8	45	47	-2
	派遣業(件数外)	4	34	33	+1
L	小言		169	156	+13
	総合言	① 69	① 491	④ 502	-11

※参考:(外数)当年の新型コロナ19件

〇内の数字は死亡件数で内数

※その他の事業等とは

8.3 理美容業 8.4 その他の商業 9 金融・広告業 10 映画・演劇業 11 通信業 12 教育・研究業 13.1 医療保健業 13.3 その他の保健衛生業 14.3 その他の接客娯楽業 (14.3.1 ゴルフ場を除く) 16 官公署 17.2 その他の事

未 をいいます。

以因人兴趣之		10月	年累計		前年比
外国人労働者			7年	6年	削平比
	製造業	4	43	49	-6
	建設業		4	3	+1
	上記以外	1	5	2	+3
	合 計	5	52	54	-2

※第14次労働災害防止推進計画の最重要課題では

- ・建設業における死亡災害の撲滅
- ・転倒災害の増加傾向の歯止め
- ・**外国人労働者の労働災害の減少** などの目標を定めています。

詳しくはこちら合

静岡労働局 14次防概要

